



平成27年12月17日（木）

国土交通省 関東地方整備局

横浜国道事務所／川崎国道事務所／相武国道事務所

神奈川県警察本部／神奈川県／横浜市／川崎市／相模原市

お知らせ

神奈川県安全性向上委員会（事故ゼロプラン） 道路利用者を対象としたアンケート調査を実施します

- ・神奈川県安全性向上委員会（委員長：岡村敏之東洋大学教授）では、道路利用者の皆様から幹線道路において交通事故の危険を感じる箇所（ヒヤリハット箇所）等を伺うためのアンケート調査を実施します。
- ・ホームページによる調査では、ドライバーのみならず歩行者や自転車利用者等を含む全ての道路利用者を対象としますので、是非ご協力ください。
- ・このアンケート調査の結果は、委員会における今後の検討に活用し、対策箇所の追加や対策ニーズの確認に反映します。

【アンケート調査の実施方法】

①ホームページによるアンケート

横浜国道事務所のホームページ（<http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>）より、下のバナーをクリックし、アンケートにお進みください。



←こちらのバナーから
アンケートフォームへ

②職業ドライバーを対象としたアンケート

上記の他、3協会（神奈川県トラック協会、神奈川県タクシー協会、神奈川県バス協会）の協力のもとで、職業ドライバーを対象とした調査を実施します。（内容は同様です）

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町13-2

TEL 045-311-2981（代表）

副 所 長 菱川 龍（ひしかわ りゅう） 内線205

交通対策課長 山田 利一（やまだ としかず） 内線471

◆ 事故ゼロプラン・安全性向上委員会とは

【事故ゼロプランとは】

- 事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作成）とは、安全・安心な道路環境を実現するため、道路利用者の皆様と一体となって重点的に事故対策を進める取り組みです。
- 平成26年度までに、「神奈川県安全性向上委員会」のもと、事故危険区間として計872区間を選定して交通事故対策に取り組んでいます。

【神奈川県安全性向上委員会とは】

- 『神奈川県安全性向上委員会』は、交通事故対策について、様々な分野の方々からの意見をお伺いし、「要事故対策箇所の選定」「事故対策の立案」「対策結果の確認」について検討することを目的に、平成17年12月に設置したものです。
- 安全性向上委員会は、学識経験者、交通管理者（神奈川県警察）、道路管理者（国、県、政令市）、関係諸団体などにより構成されています。

◆ 事故ゼロプランの経緯

【経緯】

- ・ 平成22年度 「事故ゼロプラン」策定（1巡目、5箇年）
事故危険区間として636箇所、うち代表箇所として53箇所を選定
- ・ 平成22～27年度 事業実施、委員会による進捗確認及び定期的な議論を実施
委員会において、重大事故発生箇所等を追加指定
(H23：51区間、H24：30区間、H25：132区間、H26：23区間)
- ・ 平成27年度 「事故ゼロプラン（2巡目）」策定作業【現在】
- ・ 平成28年3月 「事故ゼロプラン（1巡目）」終了予定
- ・ 平成28年4月～ 「事故ゼロプラン（2巡目）」実施予定

神奈川県事故ゼロプランの目標

平成27年までに、「交通安全思想の普及、徹底」「道路交通秩序の維持」「車両の安全性の確保」などの関連対策とともに、

神奈川県内幹線道路の

死傷事故件数を2割以上削減

神奈川県における交通事故発生状況

H22:16,897件 ⇒ H25:13,968件

(17.3%削減)

現状達成率86.5%

死傷事故件数の推移

